

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画を活用して実施した事業の実施状況の公表及び効果の検証について

(単位：円)

No.	交付対象 事業の名称	事業始期	事業終期	実施内容	実施状況及び効果	総事業費
1	東北六県及び新潟県民限定泊まって支え合いキャンペーン事業	R3.5	R3.8	宿泊又は食事を含む日帰りプランを利用した場合に宿泊料等から半額を割引くキャンペーンを実施しました。 事業対象者については、事業実施時の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、東北6県及び新潟県民を設定しました。 割引額の上限は、日曜日～木曜日が7,000円、金・土曜日が5,000円に設定し、平準化を図りました。	【実施状況】 申請件数及び金額 ・参加事業者数 58者 ・申請件数 5,537人 【効果】 東北6県及び新潟県民を対象とした宿泊事業者等への支援事業を新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を確実に実施したうえで、国の経済対策GoToトラベルキャンペーンが停止している期間に県事業と連携し実施することで、市民の元気回復と市内経済の回復が図られました。	34,949,902
2	マイクロツーリズム誘客促進支援事業	R3.4	R4.3	主要観光地において上杉太鼓などでのおもてなし事業を展開しました。	【実施状況】 ・おもてなし事業 96回(R3.4～R4.3) 【効果】 コロナ禍において、主要観光地においておもてなし事業を展開し、今後のイベントや観光のPRを行うことで、米沢のイメージアップと近隣からの誘客促進が図られました。	2,285,000
3	西吾妻山紅葉満喫誘客促進事業	R3.9	R3.11	秋の行楽シーズンにおいて、天元台高原索道施設利用料等の割引キャンペーンを実施し、来台者に西吾妻山の紅葉等を満喫する機会を創出しました。	【実施状況】 事業利用者数 7,195名 【効果】 秋の行楽シーズンにおいて、天元台高原索道施設利用料等の割引キャンペーンを実施し、来台者に西吾妻山の紅葉等を満喫する機会を創出することで、天元台高原の魅力を知りつつ、市内宿泊事業者を含む施設利用の増加及び継続利用につなげ、地域経済の活性化と来台者の元気回復が図られました。	15,400,000
4	行こうよ米沢！泊まって得旅キャンペーン事業	R3.8	R3.12	宿泊又は食事を含む日帰りプランを利用した場合に宿泊料等から半額を割引くキャンペーンを実施しました。 事業対象者については、事業実施時の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、東北6県及び北関東3県(栃木、茨城、群馬)、新潟県民を設定しました。 割引額の上限は、日曜日～木曜日が7,000円、金・土曜日が5,000円に設定し、平準化を図りました。	【実施状況】 申請件数及び金額 ・参加事業者数 56者 ・申請件数 5,699人 【効果】 夏休み期間から秋の行楽シーズンにおける宿泊事業者等への支援事業を、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を確実に実施したうえで、GoToトラベルキャンペーンが停止している期間に県の宿泊キャンペーン(県民限定)と連携し実施することで、市内経済の回復が図られました。	35,533,514
5	スノーアクティビティ誘客促進事業	R3.12	R4.3	市内各スキー場及び周辺宿泊施設等への誘客と各スキー場間での周遊を促進するため、スキーリフト券等購入補助券の発行及びスタンプラリー事業を実施しました。	【実施状況】 利用枚数：米沢スキー場25,100枚、天元台高原スキー場6,481枚、小野川スキー場1,662枚、合計33,243枚 【効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、入込数が減少しているスキー場及び周辺宿泊施設等への誘客が図られたほか、各スキー場間での周遊を促進し、地域経済の回復・活性化につながりました。	21,260,688